

EPPフォーム用のマルチマテリアル・ウエルディングテクノロジー

MM-Welding® LiteWWeight zEPP



MM-WELDING® とは？

マルチマテリアル・ウエルディング (MM-Welding®) は超音波エネルギーを用いて熱可塑性材料を部分的に液化し、機能的で強固な接続を数秒で実現する締結テクノロジーのプラットフォームです。

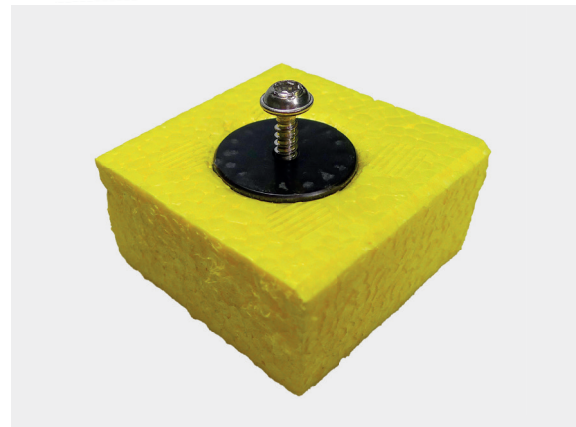
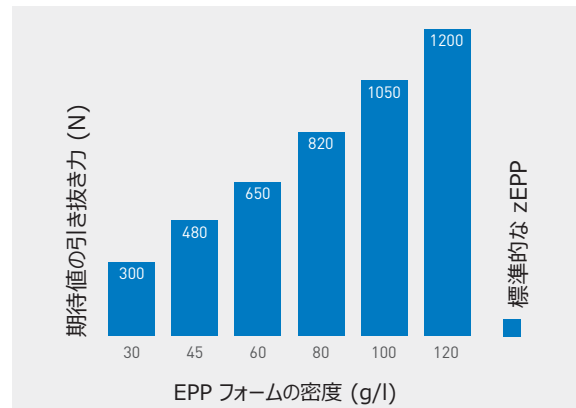
LITEWEIGHT zEPP

- LiteWWeight zEPPは、超音波振動に基づいたMM-Welding® プロセスを使用し、発泡ポリプロピレンフォーム (EPPフォーム) 素材用の高速で、強力な固定技術です。
- 幅広い密度に適した標準的なソリューションです。

MM-WELDING のアドバンテージ

- 約 1 秒の非常に高速な処理時間
- 素材への最適な統合による高い引き抜き強度
- MM-Welding® 固有の回転防止構造による高いルク抵抗性
- 基板への完全統合が可能
- 素材の端に直接配置可能
- ファスナーの高さが低く、スペースの制約が少ない
- あらゆる密度に対応可能
- 下穴加工不要

パフォーマンス



セルファッピングねじと組み合わせている LiteWWeight® zEPP

EPPフォーム用のマルチマテリアル・ウエルディングテクノロジー

MM-Welding® LiteWWeight zEPP



機能的に統合された部品 (FIP)

LiteWeight® zEPPの接続形状は射出成形品に統合できるため、生産を簡素化し、コストを削減し、設計の自由度を高めることができます。

FIP のアドバンテージ

- サイクルタイムの短縮
- 迅速なプロセスと少ない部品数によるコスト削減
- より高い強度：より少ない材料で、より高強度
- 形状の自由度：回転対称不要